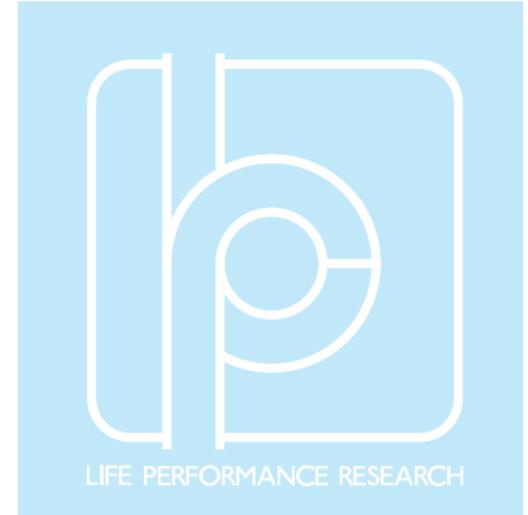


LPMS-B2



無線Bluetooth接続 超小型IMU(慣性計測)/ AHRS(姿勢計測)

LPMS-B2は高機能小型ワイヤレスモーションセンサです。

本製品はBluetooth接続によってPCやスマートフォン等のホストシステムと通信が可能です。小型ながらも高い精度・品質を誇り、機械/人間の動作の検出・測定などサイズやコストが重視されるアプリケーションに最適です。3種類の異なるMEMSセンサー（3軸ジャイロスコープ、3軸加速度計、3軸磁力計）を使用することで、いずれの軸においてもドリフトのない高速な方位データが得られます。さらに、温度センサーと気圧センサーにより、高度の正確な測定が可能です。

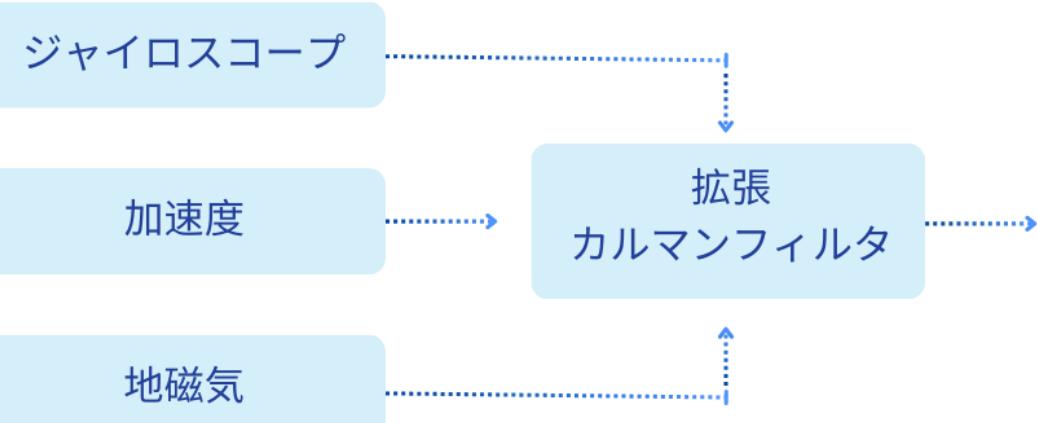


特徴

- センサーフュージョン機能を搭載したMEMS小型6軸IMU
- 1台に4種類のセンサ（3軸ジャイロセンサ、3軸加速度センサ、地磁気センサ、気圧センサ）を搭載
- センサの姿勢、線形加速度、高度等データをデバイス上でリアルタイムに計算・出力
- 電源：3.3-5.5V
- 最大400Hzのデータ出力レート
- ワイヤレス通信対応 Bluetooth2 及び Bluetooth LE(Low Energy/4)
- 測定データを保存するためのフラッシュメモリを搭載
- Windows、Linux、Android/iOS向け専用ソフトウェア及びSDKが無償利用可能

主な用途

- 人体のモーションキャプチャ
- IoTデバイス
- スポーツプレイヤー向け評価システム
- ドローン



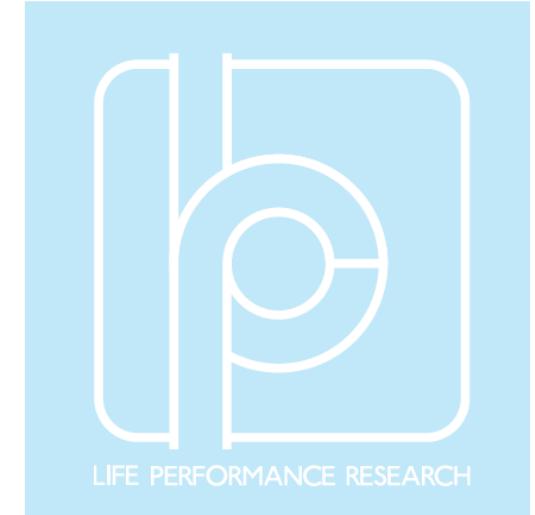
生データ
角速度
加速度
地磁気強度
リアルタイム計算
姿勢情報
リニア加速度
高度



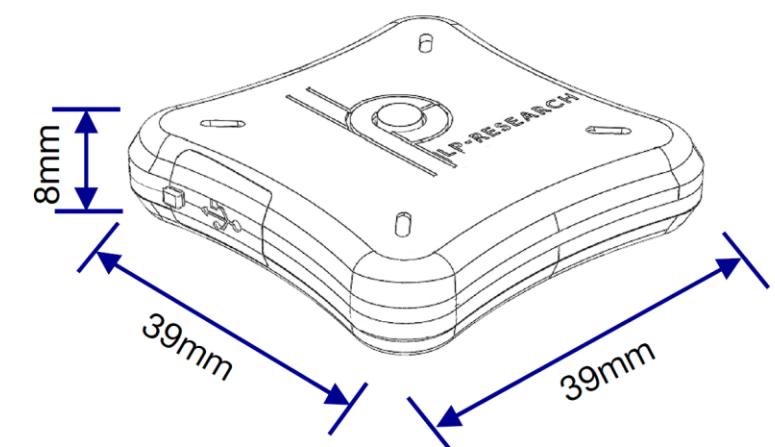
ホスト

仕様

型番	LPMS-B2
サイズ	39×39×8mm
重量	12g
Bluetooth	Bluetooth 2 / Low Energy (LE)
最長通信距離	< 20m
姿勢検出範囲	Roll: $\pm 180^\circ$; Pitch: $\pm 90^\circ$; Yaw: $\pm 180^\circ$;
分解能	< 0.01°
精度	< $\pm 0.5^\circ$ (static), < $\pm 2^\circ$ RMS (dynamic)
加速度計	3 axis, $\pm 2 / \pm 4 / \pm 8 / \pm 16$ g, 16bits
ジャイロスコープ	3 axis, $\pm 125 / \pm 245 / \pm 500 / \pm 1000 / \pm 2000$ dps, 16bits
地磁気センサ	3 axis, $\pm 4 / \pm 8 / \pm 12 / \pm 16$ gauss, 16bits
気圧センサ	300-1100 hPa
データ出力方式	生データ/オイラー角/クオータニオン/線形加速度
通信周波数	400 Hz
消費電力	< 132 mW @ 3.3 V
電源	Lithium Battery > 6h (3.7 V / 230 mAh)
温度	-20 °C to +60 °C
通信プロトコル	LPBUS
コネクタ	Micro USB, Type B
認証	FCC, CE
Software & Driver	Windows C++ Library, Java Library for Android, LPMS Control (Data Analysis Software), Open Motion Analysis Toolkit (OpenMAT) for Windows.



外形図



内容

- LPMS-B2センサ×1
- ケーブル×1
- 梱包箱
- ユーザーガイド×1
- 1年保証



LpmsControl(付属ソフトウェア)

